**TIC 案内業務事例**
**【「V」通信 528 号 1 月(後半) 】**

香港 女性 20 代
Q:予約した各宿へのアクセス
A:スマホ画面をこちらにお見せになり、「明日からこれらの予約した宿に行く予定なので、それぞれのアクセスが知りたい。自分で調べてみたものの、乗り換えが多くて大変そうだけど大丈夫だろうか」とのこと。1 日目は小梨の湯「笹屋」、2 日目は泡の湯、3 日目は渋温泉の「金具屋」といずれも長野県内の温泉施設とわかり、手分けして各宿の場所を確認した。1 泊目と 2 泊目の宿は白骨温泉エリアであったため、白骨温泉協会や秘湯サイトなどでも確認したところ、バス停から徒歩数分とアクセスの良い最寄りの「泡の湯」バス停や限られた本数のバスの時刻、降雪状況などお伝えした。併せて、3 日目に向かう予定の長野エリアやスノーモンキーのパンフレットにて各場所の位置関係等もご説明。特に白骨温泉エリアの小梨の湯や泡の湯は混雑している時期であったこともあり、予約を取るのに大変苦労された様子であった。
こちらの女性もそうだが、実際ご自身でアクセス等を調べてみたものの、現地までの 2 次交通や距離感までは調べきることができず、不安になってサポートを求めてくる問合せは少なくない。また、日本の友達の家でお風呂に入ったら、お湯の温度を一定に保つ「自動」の機能にとても驚き、「中国にはない機能よ、とても便利ね」と感心されたご様子であった。

イギリス 男性 60 代(ビジネス)
Q:お土産で日本酒と徳利、御猪口を買いたい
A:イギリスの友人に日本酒と徳利御猪口のセットをお土産として買って帰りたいと思っているが、羽田空港の出国手続き後の免税店で購入できるか確認したいとのこと。インターネットで調べつつ、念のため直接免税店へ問合せしたところ、日本酒は販売しているが徳利など食器類は販売してないとの回答。他の出国ゲート内のお店でも、あいにく徳利をセットで販売しているお店はないとのことお伝えした。しかしながら男性は、帰国までにはまだ時間があるとのことだったので、徳利や御猪口は東京駅周辺、銀座、日本橋などのデパートで購入可能で、上記以外にもお手頃価格で購入できる合羽橋の道具街も選択肢のひとつとしてご紹介した。とても日本語の流暢なイギリス籍の方だったので、当初は在住の方だと思っていたら、以前神戸あたりに住んでいたことあるようで、今回はビジネスで来日しているとのことだった。